

「第8回リスクコミュニケーション講演会」のお知らせ

東通村は、安全性の確保を大前提として、国策である原子力政策に協力するとともに、原子力との共生による村づくりを進めております。

一方、原子力災害が発生した場合には、国・青森県・東通村などの関係機関が連携し対応することとなりますが、村民の皆さんにも、村などからの指示などに従い、冷静に行動していただく必要があることから、村では、様々な対応をしていくこととしており、その一環として、次のとおり講演会を開催します。どなたでも参加いただけますので、ぜひご参加ください。

- 演 題：『不安だったら学んでみよう！～食と放射能・放射線～』
- 講 師：長岡技術科学大学 技学研究院量子原子力系 准教授
日本原子力研究開発機構(JAEA) 技術主幹 大場 恭子 氏
- 日 時：令和6年12月21日(土) 13時30分～15時
- 会 場：東通村防災センター(東通消防署)1階会議室
- 主 催：東通村 (協力：電気事業連合会、(一財)日本原子力文化財団)
- 参加方法：希望者は、次の連絡先に、電話、FAX、メール等で、氏名・地区名・連絡先(緊急連絡先TEL等)を添えてお申込みください。
※申込者多数の場合は都合等によりお断りさせていただくことがあります。

【問合せ・連絡先】

東通村 原子力対策課 ☎0175-33-2268 FAX: 0175-27-2501
✉gentai@vill.higashidoori.lg.jp

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ2026 情報支援ボランティア募集中

2026年に青森県で開催する国スポ・障スポにおいて手話や筆談で聴覚障がい者へ情報支援を行うボランティアを募集しています！

応募要件

12歳以上(2026年4月1日時点)で国スポ・障スポの活動の活動日に参加可能な方(応募時点で18歳未満の方は保護者の同意が必要です)
手話については、手話学習経験者または手話学習中の方
筆談については、要約筆記学習経験者または筆談に関心のある方
※活動日は、活動対象期間(2026年5月30日～10月26日)で別途決定します。

その他

活動時等の保険加入
活動内容に応じて衣服や装備品・昼食支給予定

活動内容

国スポ・障スポに参加する聴覚障がい者等に手話や筆談により情報提供およびコミュニケーション支援を行います。
(主な活動場所：開・閉会式会場、総合案内所、障スポ各競技会場等)

問合せ先

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
青森市長島1-1-1 青森県庁内
☎017-722-1111(内線:3332) ✉syospo@pref.aomori.lg.jp
情報支援ボランティア養成事業担当事務局
〒030-0944 青森市筒井字ハツ橋76-9 (一般社団法人青森ろうあ協会内)
☎017-728-2275 ✉jouvora2026_afd@wine.ocn.ne.jp

住民の窓(10月届出分)

☆お誕生おめでとうございます

畑 中 日 維(桑原)良 宣

●お悔み申し上げます

酒 谷 成 光(小田野沢)76歳
伊勢田 正 勝(白 糠)80歳
東 田 一 穂(桑 原)97歳
相 馬 哲三郎(岩 屋)93歳
鈴 木 政 信(石 持)67歳
川 村 きよゑ(小田野沢)84歳
馬 場 みち子(小田野沢)72歳
下 川 つ さ(目 名)100歳
川 端 尚 子(小田野沢)66歳
中 村 き す(大 利)92歳

東通村の人口と世帯数(10月末現在)

人 口 ()内は前月比	
男	2,906(- 7)
女	2,673(- 4)
計	5,579(- 11)
世帯数	2,773(- 1)

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない方は、届出の際に係に申し出てくださることをお願い致します。

東通牛の特売日!

12月9・19・29日

野牛川レストハウスにて、朝9時30分から販売!!

最高級の牛肉といわれる黒毛和種は東通村の特産です。
この機会に是非ご賞味ください ※29日は午前のみ

●問合せ先

一般社団法人 東通村産業振興公社
東通村農産物加工センター
〒035-0004 青森県下北郡東通村大字蒲沢字外畑 97番地 7
☎ 0175 (33) 0251 / FAX 0175(33)0252

東通村 公式LINE
友だち募集中!

友だち登録していただくと、村からの情報がプッシュ通知で届きます!
LINEアプリから東通村または、ID:@vill.higashi
で検索いただくと公式アカウント欄に出できます。
右のQRコードからご登録いただけます。